

議 員 全 員 協 議 会

日 時	令和 3 年 7 月 19 日（月） 閉会中	8 時 56 分 開会 10 時 06 分 閉会
場 所	相良庁舎 4 階 大会議室	
出席議員	議長 16 番 中野康子	
	1 番 鈴木長馬	2 番 濱崎一輝 3 番 原口康之
	4 番 吉田富士雄	5 番 平口朋彦 6 番 藤野 守
	8 番 植田博巳	9 番 村田博英 10 番 良知義廣
	11 番 澤田隆弘	12 番 鈴木千津子 13 番 太田佳晴
	14 番 大石和央	
欠席議員	15 番 大井俊彦	
事務局	局長 原口 亨 次長 本杉裕之 書記 大塚康裕 書記 本杉周平	
説明員	市長、副市長、教育長、建設理事、総務部長、企画政策部長、 政策監、健康推進部長、産業経済部長、健康推進課長、 地域医療係長	
傍 聴		

署名 _____ 議長

開会の宣告

○議長（中野康子君）

皆様おはようございます。大変本当に暑い日が続いております。これからもっともっと暑くなるとは思いますけれども、体には十分注意していただきたいと思います。

本日は、副議長が葬儀のため欠席でございます。よろしくお願いをいたします。

それでは、ただいまより議員全員協議会を始めます。

2 市長報告

○議長（中野康子君）

まず最初、市長報告がございますけれども、市長の報告が全て終わってから一括でお願いをいたしたいと思います。

それでは、市長報告よろしくお願いいたします。

○市長（杉本基久雄君）

おはようございます。先週は15日の静波サーフスタジアムのオープニングセレモニー、そして、昨日の18日の2020東京五輪・米国サーフィンチーム事前合宿見学会へのご参加をいただきましてありがとうございました。

東京オリンピックサーフィン競技アメリカチームのホストタウンのおもてなしとして、11日、日曜日の静波海岸ビーチクリーン作戦には、多くの市民の皆様に参加をいただき、また、16日、金曜日からは、静波区恒例の清掃活動の開始をされ、8月23日まで行われます。

静波海岸とウェイブプールで最終調整を行っておりますアメリカチームを、明日20日には無事に送り出し、25日からの競技に万全の体制で臨んでいただきたいと思います。

こうした中で、アメリカチームのグレッグ、アメリカのサーフィン競技連盟のCEOから、それから、アメリカオリンピックの組織委員会のジョン・オオモリさんからは、今回の牧之原市のこのホストタウンに対する取組に対しまして、非常に高評価をいただきまして、宿泊先でのおもてなし、宿泊のスウィングビーチの対応も含めて、そして食事に関しても、今まで過去最高だというようなことでご評価をいただきました。遠州夢咲牛が出たり、この地域の野菜、魚介がたくさん出されたということで、選手の皆さんもふだんより少し食べ過ぎちゃったというようなご評価でありました。

それから、本当に当市の担当職員も、早朝の5時から夜遅くまで、連日連夜、本当に頑張っております。本当に頭が下がる思いでありますし、私もこの三日間伺いましたけれども、本当にソーシャルディスタンスも確保されていますし、きちんとしたガイドラインに沿って行われていると。

それから、昨日の早朝、私も海岸での練習の状況を見させていただきましたけれども、練習会場には、300人を超える、そういったファンの皆さんが訪れておりましたけれども、ボランティアの言うことをきちんと聞いて、大きな声を出したりとか、あるいは密集をしたりとかいうことなく、きちんとルールを守った上でご覧いただけたということもよかったなというふうに思っております。

この様子が、皆さんのタブレットの中に「THE SURF NEWS」というもののホームページのリンクを貼ってあると思うんですが、SURF NEWS。

そこを見ていただきますと、長押ししていただくと、その画面が移りますので、SURF NEWSのページに移りますので、最新の昨日の様子から、一昨日の様子等、ずっと配信をされています。動画等もここで発信されていますので、これは世界に発信されているということでもあります。それで、一番人気のあるジョン・ジョンという男性の選手なんですけど、フォロワーが140万人世界にいるということで、今回、この牧之原がいろんな選手がいろんなフォロワーを持っているということで、世界に発信されたということは間違いのないということで、ジョン・オオモリさんからも、牧之原が世界から注目されているということで認識していただいて結構だということでもありますし、グレッグ代表からは、アメリカと日本との交流が、さらにこれからアフターコロナの時代を迎えますとつながっていくだろうということでおっしゃっておられました。カリフォルニアよりも日本のほうが来やすいと、ハワイから、そんなお話もいただいたところでございます。

そうした中で、早速、さがらサンビーチ、静波海水浴場では、2年ぶりの海開きを行いまして、安全祈願祭を執り行いまして、8月31日までの海水浴場を開設したところであります。

さがらサンビーチでは、早速、相良保育園の園児たちが初泳ぎを楽しみ、またその様子は新聞・テレビでも取り上げていただいたところであります。

海水浴場には、ライフセーバーを常時配置をして、安全を確保し、海難事故はもちろん、緊急事態宣言発令地域やまん延防止発令地域からの入場を制限するなど、コロナ対策を万全に、多くの方々に安心して来場いただけるよう運営を始めたところでございます。

少し資料の方、今朝まだ私のところ、手元に届いたところなものですから、入込状況の報告をさせていただきます。

まず、遊泳の状況ですが、17日、18日とも遊泳が可能ということであります。そして駐車場の状況ですが、午後1時の状態を出しましたけれども、17日の土曜日が静波が420台、相良が65台、計485台。そして、昨日の日曜日ですが、静波が560台、相良が375台、計935台となっております。合計1,420台であります。昨年との比較について、今ちょっと私の手元に、一昨年ですね、手元に届いておりませんが、またおいおい、昨年との比較資料等も出させていただきたいというふうに思います。

そして、海水浴場内の状況でございますが、検温所を静波に3か所、相良に2か所設けまして、非接触型の体温計で、一人一人検温を実施しました。混雑は見られず、比較的スムーズに実施で

きているという状況であります。そして、来場者は協力的で、そうしたものの拒否等の状況はありませんということでした。そして、検温所の場所が分かりにくいという意見もあるため、検温所の場所を、あるいは注意事項をもっと大きく見えるように表示方法等を変えていこうということで、今後改正をしてまいります。

その他といたしましては、今年何もかも早いのですが、クラゲが打ち上がっているのを確認されたということで、注意を呼びかけているという状況であります。そして、昨日3時頃、さがらのサーフエリアで、サーフボードのフィンで足を切ったということで、救急要請があったということですが、榛原総合病院で処置をして、その日のうちに完了したという、軽傷であったということであります。

これについては、以上でございます。

そして、それから、同じく16日ではありますが、株式会社フジドリームエアラインズの「静岡ー熊本線」が10年ぶりに復活をいたしました。富士山静岡空港と阿蘇くまもと空港を、毎日1往復の運航によりまして、九州への旅行やビジネスでの静岡空港の利便性がさらに向上いたしました。

夏ダイヤであります。7月16日からこの10月30日までということですが、静岡発が15時50分、熊本着が17時30分。熊本発が18時10分、静岡着が19時35分ということですので、友好都市人吉市との往来、修学旅行先の検討についても選択肢が増えたということでもあります。鹿児島とセットで使ったり、福岡とセットで使ったりということになりますと、利便性が増したし、選択肢がまたいろいろ考えられるかなということでもありますので、そういった意味で非常にうれしいニュースだったというふうに思います。

それから、あと、報告案件でございますが、熱海市への職員の派遣についてということで、私の方から口頭で申し上げます。

熱海市への職員の応援派遣についてでございますが、7月1日から大雨によります熱海市伊豆山地区の土石流災害による被災地支援といたしまして、静岡県市長会を通じまして、職員の応援派遣の依頼が来ております。職員の応援派遣を求められているのは、罹災証明の交付、住家被害認定調査、土木技術業務、そして被災者給付金事務、各種証明書等の受付・交付、危機管理業務、そして被災者等の健康状態の把握や支援を行う保健師の派遣であります。

既に派遣可能な職員を県市長会へ申し入れをしておりますが、派遣の時期、人数等につきましては、今後、県から、連続8日間程度の編成で割り当てられるということで、何陣かに分かれて派遣従事することとなります。

恐らく、急な派遣隊編成となりますので、この職員派遣に係る経費等につきましては、予備費で対応させていただくこととなりますので、よろしくお願いをいたします。

そして、派遣の決定につきましては、追って報告をさせていただきますので、よろしくお願いをいたします。

それから、義援金の関係ですが、これは資料1にございますので、参考にご覧をいただきたいと思いますが、令和3年7月の大雨の被災の義援金の受付についてであります。熱海市伊豆山

地区の被災者他、7月の大雨災害への義援金につきまして、7月13日、火曜日から、榛原・相良庁舎と、さざんかに義援金箱を設置いたしまして、令和3年10月31日まで受付を行います。義援金の名称は令和3年7月大雨災害の義援金で、静岡県の被災者を対象とした受付と、そして全国の被災者を対象とした受付の二つとなっています。お寄せいただいた義援金につきましては、日本赤十字社静岡県支部に送金し、義援金の配分委員会を通じまして、静岡県の被災者と静岡県を含む被災した自治体にそれぞれ配分をされることとなりますので、よろしくお願いをいたします。

そして、65歳以上のワクチン接種の状況及び64歳以下の今後の予定ということですが、こちらにつきましては資料の2がございますので、こちらを参考にご覧をいただきたいと思います。65歳以上のワクチン接種につきましては、昨日18日も相良総合センターい〜らで集団接種を実施するなど順調に進んでおります。

一方、64歳以下の接種につきましては、国からワクチンの供給が、市で要求しておりました供給量の半分程度になることが示されたため、7月7日の水曜日に、議会事務局のLINEメールでお知らせをさせていただきましたとおり、後半の49歳以下の当初計画を見直しまして、予約券の発送を行っているところであります。現在、年代別に順次発送し、今週中には全対象者へ送達できる見込みであります。

接種の進行状況と今後のスケジュール等、詳細を健康推進部の担当から説明をさせますので、よろしくお願いします。

少し私の方から予定にはございませんでしたけれども、一つお知らせがございますので、お聞きをいただきたいと思います。

令和3年度の地域医療の振興事業ということで、これは平成28年に新規の開業医が、この市内で一定の条件を満たす条件の下、新設した場合には、最大5,000万円を補助するというものですが、令和2年度については、片浜のあかほりクリニックさんが、一人ドクターを増やすに当たって、リニューアルするというようなことで、この交付金を2,200万円ほど支出したわけですが、今年度につきましては、静谷でございます、日機装の横ですけれども、はいばら泌尿器科クリニックの移転に伴いまして、外来診療を二人の医師で行う二診療といたしまして、診療体制を拡充した上で、病院の整備を行いました。この事業者につきましては、医療法人社団福壽会という事業団ですが、診療所の名称につきましては、榛原クリニック、診療科目といたしましては、内科、泌尿器科、人工透析内科の三つを標榜するということであります。場所につきましては、布引原の1,112の1であります。今後の予定であります、来週の日曜日、25日に内覧会を行うということで連絡が入ったということであります。

今、牧之原区民に対しては、区の方で回覧を用意しているという状況だと思います。10時から15時ということで伺っております。開院日につきましては、令和3年8月2日、2週間後に開院をするということで、ほぼもう体制は整っているというふうに伺っております。

補助金に係る事務につきましては、今最終的な手続を行っておりますので、開院までには補助金交付の確定通知を通知するということの段取りで進めておりますし、医師会の方とも事前のお

話が進められておりまして、この事業にふさわしい事業であるということが認められているということでありますので、今回この事業につきましては、2例目ということでありますので、報告をさせていただきます。

また、詳細が分かり次第、議員の皆様にもお知らせをさせていただきたいと思いますので、よろしく願いをしたいというふうに思います。

それから、もう一つ、今日の資料にはございませんが、追加で一つお話をさせていただきたいと思います。牧之原茶のお茶親善大使の橋幸夫さんが、5月1日の竜巻災害を受けまして、いろいろなご心配をいただいて、義援金もご本人からいただいたところでありまして、市民の皆様、あるいは被災した皆様にビデオメッセージもいただいたところがございます。そして、本来ならば、その直後に伺ってお見舞いをするということでありましたけれども、ただいま60周年記念コンサートの最中ということで、なかなかスケジュールが取れないということで、延び延びになっていたわけですが、明日の14時30分から15時半の間に、竜巻の被災地の現場視察を行うということがあります。一般の家屋につきましては、かなり復旧・復興の作業が進んだり、あるいは取壊しが済んでいるというようなこともございまして、場所といたしましては、JAハイナンの茶業センター茶ぐりんへお伺いして、その当時の様子を田中常務とお迎えした中で、茶業に対する影響でありますとか、被災の状況等を本市から説明をさせていただくということで予定をされておりますので、その後、16時10分から、明日、ちょうど牧之原市のお茶の振興協議会の総会がございますので、ここで橋さんからお茶振興協議会の皆さんに対して、一言ご挨拶をいただくということになっております。

その後、私と橋さんとの対談を行うということで予定をされておりますので、また、お越しになる際、玄関で少し職員を含めて、ソーシャルディスタンスを確保しながらお出迎えをしようかというふうに思っております。そういうことですので、ご周知をお願いしたいというふうに思います。

私からは以上でございます。

では、担当の方から、65歳以上のワクチン接種状況及び64歳以下の今後の予定について説明させていただきますので、お願いをいたします。

○議長（中野康子君）

健康推進課長。

○健康推進課長（河原瑞穂君）

それでは、65歳以上のワクチン接種状況及び64歳以下の今後の予定についてでございます。

65歳以上の接種状況につきましては、ご覧のとおりでございまして、今後も市のホームページで更新をしてまいりたいと思っております。

2番目の64歳以下のワクチン接種スケジュールについてでございますが、議員の皆様、市民の皆様には、既に当初の計画から変更をしたスケジュールで、予約の開始日及び1回目の接種時期等についてご案内をしているところですが、ワクチン供給量の減少に伴い、接種の影響について、

改めてご説明をいたします。

64歳以下の希望をする人全ての接種について、11月末完了を目指すとする国の方針に基づいて、市の当初の計画は、当該人口の90%が接種できる枠を準備をするため、1週間に個別の接種と集団の接種を合わせて3,978回分の実施を計画をしておりました。

しかし、牧之原市へ7月、8月分のワクチン供給量の予定数が2週間ごとに、平均をして3.5箱、6月分の平均の7箱と比べると約半分程度で、その供給が9月まで続く見込みであることから、1週間の実施数を当初の計画から約6割減の2,340回として、供給量に応じた予約枠を公開していくこととしました。

そうした調整によりまして、資料の表ですが、赤で下線を引いてございます40歳から49歳の予約の開始を当初より2週間遅らせた8月16日、接種時期を9月の下旬、30歳から39歳の予約の開始を9月6日、接種時期を10月の下旬、12歳から29歳の予約の開始を9月6日としております。

現在、7月13日から基礎疾患がある方の予約を開始をいたしまして、8月16日から接種が始まります。

今後の事業執行に関しても、常に変化する国の方針に対応できますよう、また、希望する人が安全に接種ができますよう、必要に応じて柔軟な対応を取ってまいりたいと思いますので、ご理解のほど、よろしくお願いしたいと思います。

説明は以上のとおりです。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

市長報告が終わりました。ただいま市長が報告がありました件でご質問のある方は挙手をお願いいたします。

植田議員。

○8番（植田博巳君）

1点お伺いしたいと思います。

海水浴場ですけれども、2年ぶりに海開きということで、海の家の方も期待と不安が入り混じった形で開設したというふうに思います。そういった中で、先ほどの報告にあったように、大勢の方が来場してきていただいているということで良かったなと思っているんですけれども、開設前のビーチクリーンについて、大々的にビーチクリーンをやって、お客さんをお迎えするということがされているんですけれども、今、市の方でビーチクリーナーというか、機械が所有されていると思うんですけれども、その使用基準というのはどうなっているのでしょうか。

実は、さがらサンビーチの海の家の方々から、掃除がなかなか行き届いていないということで、ビーチクリーナーを1回入れていただければ、半日程度できれいになってしまうということだったんですけれども、それがなかなか許可にならないというような話で開設を迎えたということを知っているんですけれども、そのビーチクリーナー、機械、市が持っている機械の使用についてお伺いします。

○議長（中野康子君）

田形部長。

○産業経済部長（田形正典君）

市でビーチクリーナー、海岸清掃のために必要として持っておるんですけれども、これは必要に応じてということで、状況を見ながらということでやっておりますけれども、開設の前の辺りでごみが結構あれば、そこでやったりとか、石を拾ったりとか、そういったことに使っております。

以上です。

○議長（中野康子君）

植田議員。

○8番（植田博巳君）

おっしゃるとおりなのでしょうけれども、開設の前に、石が随分出てきたり、ごみが結構あったりというような形があったものですから、そのビーチクリーナーを使わせていただきたいなということで、お願いしたところ、使わせてくれないというような、今、他地区に置いてあるのもってこれませんと。台風が来たときには持ってきますというお話で承っていて、その後、そういう状況になっていますので、市が持っているビーチクリーナー、海をきれいにするためのクリーナーが本来の目的のときに、お願いされても使うことができないということだったものですから、どんな使い勝手というか、条件があるのかなとお伺いしたいなと思って質問したんですけど。

○議長（中野康子君）

田形部長。

○産業経済部長（田形正典君）

そこは、例えば、運転するには公道を走るための免許等あるかと思いますので、その辺の関係だと思いますけれども、その辺は、担当の方にちょっと確認をしておきますので、すみませんがよろしくお願いします。

○議長（中野康子君）

植田議員。

○8番（植田博巳君）

よろしくお願いします。もう海の家開いていますので、そういう中で、できるのであれば、1回半日でもビーチクリーナーを動かしていただければ、海はきれいになるということなので、それこそよそにあれば、回送してくればいい話なので、その辺はどうなのかなと、よろしくお願いします。

○議長（中野康子君）

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

私のところにも、今のそういった対応をしているということは耳にも入っておりませんでした

けど、ビーチクリーナーは基本的には、両方の海岸を使うという目的で導入していますので、搬送に必要な場合は、トラック等を使って搬送すればいいというふうに思いますので、公道はあの形で搬送するというのはあり得ない話ですので、早速指示をさせていただきたいと思いますし、早急な対応を取らせていただくように考えていますので、またその旨ご報告させていただきます。

○議長（中野康子君）

そのほかに。

平口議員。

○5番（平口朋彦君）

ワクチン接種についてご説明がありましたので、少し関連してお聞きをしたいんですけども、この間の土曜日の前の土曜日、7月10日なんですけど、30度を超えて、32度と暑い日でした。次の日も暑かったんですけど、その土曜日のときに、静波体育館のほうでワクチン接種を受けられる方々が、体育館の外で、あの炎天下の中、並んでいたということで、熱中症にならなきゃいいねということで、私の所に連絡があったんですが、これから暑い日がまたあると思うので、そういった熱中症対策でお待ちいただく方の対応とか対策とかというのは、どういうふうに考えていらっしゃるか、お願いします。

○議長（中野康子君）

健康推進課長。

○健康推進課長（河原瑞穂君）

屋外に関しましては、テントをあそこに張りたいと考えております。あと、ミスト、ミストシャワーといいますか、ああいうものが出るようなもので、暑さ対策のほうを進めていきたいと思っております。

それから、屋内、体育館の中に関しましては、今既存の備品で大型扇風機とか、移動式の小さなクーラーが何台かあるんですけども、それでは少し対応ができるかどうかというようなことも心配がありますので、少し移動式のクーラーの大きなものを常設というか、その期間、常設をするというような、そういう手続を進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○議長（中野康子君）

その他にありますでしょうか。

大石議員。

○14番（大石和央君）

市長にお聞きをいたしますけれども、リニア新幹線の件なんですけれども、2月に講演会を市民の皆さんに理解してもらわなければならないということで計画をして、それが中止になってしまっているということで、その予定も今、立っていないということなんですけれども、県では、出前講座ということで、県民の皆さんに理解を持ていただきたいということで、積極的に今、行われているようなんですけれども、そこで、市長、市においても当初の講演会、どのようにお考え

なのか、1点お聞きいたします。

○議長（中野康子君）

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

当初2月に予定しておりましたけれども、コロナの関係で少し見送りをさせていただいたという経過がございます。そして、その後、県の担当者が来て説明をするということで、関係の流域の市町において行っております。

私聞き及んだところによりますと、市主催というよりも、いろんな各種団体がやっているというようなこともございますので、今、具体的にいつということは予定はございませんけれども、これについても私は最終的には、広く市民の皆さんが正しい情報をしっかりと得る中で、いろんなことの判断につながっていくことが重要であるというふうに思っていますので、そういった意味では、いろんな形での公演会の開催。県だけではなくて、主催者側の話を聞くことも、はっきり判断材料にはなろうかと思しますので、そういった意味で、どんな形がいいのかというのは今模索をしておりますので、そういった意味では、できるだけ早い段階で、この講演会、講演会といいますか、勉強会を開催できればというふうに思っているところであります。

○議長（中野康子君）

大石議員。

○14番（大石和央君）

確認をいたしますけれども、主催者側のというのは、県の話でしょうか。

○市長（杉本基久雄君）

主催者というのは、前回、市が計画しておりますので、市が計画するというのも当然視野にありますけれども、今、県内で行われているのは、各種いろんな団体の皆さんが呼んでいるような状況もあるというふうに伺っていますので、いろんな形で、市だけではなくて、いろんな各種団体の皆さんもやられるといいなというのは思っています。

例えば、牧之原畑総でありますとか、農業の水の利用者とか、あるいは工業用水も含めて、あと上水も含めて、そんな関係の皆さん、呼びすることはしますけれども、市の主催においても、それぞれのそのほかの団体等においても勉強会を開催したいということであるならば、県のほうに話をして、そうした対応を取るのは、やぶさかではないというふうに思っているということでもあります。

○議長（中野康子君）

大石議員。

○14番（大石和央君）

もう一度、確認したいんですけれども、当初2月に行おうとしたのは、市が主催で、難波副知事に講演をお願いをするという形でというような形式でやろうということだったんですけど、それは、市としては実施はしないということですか。

○市長（杉本基久雄君）

難波副知事の対応になるのか、今、出前講座で回っているのは難波副知事以下の方たちが行っておりますので、その開催方法については県と、どなたが来ていただけるのかというのは、県に委ねることに、誰をということをこちらが指名するよりも、県にそこは委ねる。

○14番（大石和央君）

主催は、市として主催をするのかどうかということです。

○市長（杉本基久雄君）

それは、市として主催をして勉強会、講演会をやる予定といたしますか、考えはございます。

○議長（中野康子君）

その他に何かございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

1点、ごめんなさい。確認でよろしいでしょうか。榛原クリニックさんが内覧会が8月25日とおっしゃって、今から2週間後に。

○市長（杉本基久雄君）

7月25日。

○議長（中野康子君）

皆さん、内覧会は7月25日だそうですので、よろしくお願いいたします。

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

先ほど申しましたように、ちょっと日程が非常に差し迫っていますので、早急に資料をまとめて、議員の皆様にもお知らせをさせていただきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

○議長（中野康子君）

それでは、市長報告の質問の方はよろしいでしょうか。

吉田議員。

○4番（吉田富士雄君）

ちょっとその他ということで、今回の熱海の土砂災害か、そういうことで牧之原市でもそういうことがあり得るということで、うちのほうにも砂防堤とか、ああいうのがあって熱海のほうにも砂防堤があったりして、それがあつたにもかかわらず、あれは特別、土砂が大きいということで、ああなつたんですが、片浜地区におかれても、急傾斜ということで、山が崩れて、それがダム状態になって、川が狭いものだから、土砂災害の上、木が生えているものだから、それが橋へ突っかって、それがまた水が、流れが防がれてしまうものだから溢れるということも考えられるし、そういう対策とか、そういうのは市のほうでは考えていますか。

○議長（中野康子君）

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

先日も、市民トークのときに、片浜地区でもお話をさせていただきましたけれども、今年度から緊急減災防災の事業において、今後５年間で5,000万円の補助を国からいただけるということですので、その事業において、今年度、片浜地区においては、6河川の土砂の堆積を除去するための事業を計画してございます。そして、譲与分においての変異等もございましたらば、立木等の倒壊、倒木等があるようでしたらば、そこはまた地元の皆さんからの情報を基に、適正な管理をさせていただきたいというふうに思いますし、県へ急傾斜地に関しては、県の管理になりますので、県との情報をしっかりと情報共有を含めて行わさせていただきたいというふうに思います。

それから、委員会で報告をしていますかね、今後の対応について。土砂採取、残土処理場とか、産業廃棄物処理場の関係について。

○建設理事（森西洋之君）

今、県のほうから緊急点検ということで、先週の金曜日に点検が、実施要領が来しました。それについて、また拾い出しっていうですか、そういうのを併せてやっているものですから、それがまた出来次第、地元の方、上流部に住んでいる方の区長さんであるとか、下流部に住んでいる方の区長さん、地元の方とかと連絡をして、一緒に現場に立ち合うようにさせてもらいたいなというふうに考えています。

○議長（中野康子君）

吉田議員。

○４番（吉田富士雄君）

その報告の方は、また区長の方へ知らせてください。また区長の方から私は聞きますので、分かった時点で、私の方へ一言、区長の方から言ってくださいと伝えてください。

以上です。

○議長（中野康子君）

その他よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（中野康子君）

それでは、以上で市長報告を終わります。ありがとうございました。

３ 議長・関係議員・委員会報告 （１） 会議等の結果

○議長（中野康子君）

それでは、３番目の議長・関係議員・委員会報告の方に移ります。

まず、私の方から報告させていただきます。

6月30日、全国市議会議長会建設運輸委員会、これ、私たまたま副委員長になっておりまして、東京の都市会館の方へ出かけました。各県から出された要望を衆参両議院会館の議員さんに要望

をいたしました。大井川流域のことも早急にということの書き出しでございましたので、環境、それから水量の確保をぜひ加えてくださいというお願いをいたしております。

7月2日、御前崎港期成同盟会要望活動、これオンラインでありました。

7月6日、富士山静岡空港利用促進協議会総会がブケ東海でありました。

7月11日、静波海岸海洋ゴミの現状と今後の清掃の取組についての報告会がありまして、これは、花咲か爺さんプロジェクトと言いまして、ごみの減量化についての報告会ございました。

7月13日、青少年あいさつ運動街頭キャンペーン、皆様ご苦労さまでございました。

それから、7月14日、石川県加賀市議会総務経済委員会が行政視察に参りました。協働によるまちづくりについて研究、視察研修をなさっております。

7月15日、静波サーフスタジアムオープニングセレモニー、皆様たくさん出ていただきまして、ありがとうございました。

7月16日、海水浴場海開きが、さがらサンビーチ・静波海水浴場でありました。

7月17日、中部電力サイエンスフォーラム、これ、私と副議長で行く予定でございましたけれども、副議長のお宅のご不幸がありましたので、私一人で伺いました。

7月18日、2020東京五輪における米国サーフィンチームの事前合宿の見学会が昨日ありまして、出てくださいました皆さん、ありがとうございました。

私の方は以上でございます。

その他、関係議員の皆様、お願いいたします。

村田議員。

○9番（村田博英君）

6月25日に、榛原総合病院の通例の出納検査がございました。介護認定、病院議会、組合議会の各書証、通帳共、問題ございませんでした。

以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございます。

その他に。

鈴木千津子議員。

○12番（鈴木千津子君）

7月5日です。令和3年度第1回ということで、御前崎市牧之原市学校組合議会の臨時会がございました。議案が3件ありまして、地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定。

2件目につきましては、令和3年度御前崎市牧之原市学校組合一般会計予算の補正ということで、22万3,000円が追加されました。

もう一つは、同意の第2号ということで、御前崎市牧之原市学校組合教育委員会の委員の任命につき、議会の同意を求めることになりまして、これまでは下村氏が務めておられましたが、こ

のたび、野口智美さんという方が変わりました。

以上、3件についてで、全員賛成で通りましたので、ご報告いたします。

○議長（中野康子君）

その他に。

太田議員。

○13番（太田佳晴君）

6月30日に令和2年度分、3年度分の5月の例月現金出納検査を行いましたけれども、全て適正に処理してあることを確認をいたしました。

午後からは、社会福祉協議会の令和2年度分の財政援助団体の監査を行いました。社会福祉協議会は、市民と一番接することが多い市民サービスなんですけれども、この1年間、やはりコロナの関係で活動が非常に制限されて、いろんなことができなかったということだったんですけれども、大変な中で、しっかりと事業を行っているということが確認できました。今後についても、よりきめの細かい市民サービスを当局側と併せてお願いするように、監査委員としてお願いをいたしました。

以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

大井川がありますね、藤野議員。

○6番（藤野 守君）

7月7日、大井上水道企業団の臨時議会が開催されております。これは5月の島田市議選の改選があったものですから、組合議会の構成議員の交代があり、新しく議長を選出しました。議長は、島田市議会の清水唯史議員が選出されております。また、組合議員も変更になりましたので、交代がありましたので、自己紹介等をしまして終了しております。

以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

その他は、よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

3 議長・関係議員・委員会報告 （2） 議会運営委員会

○議長（中野康子君）

それでは、（2）議会運営委員会の報告をお願いいたします。

鈴木千津子議員。

○12番（鈴木千津子君）

議会運営委員会です。

7月5日ですけれども、まず、6月定例会の振り返りを行いました。内容につきましては、反対討論は、議案に対する反対の理由をもって反対討論とするのが本来の在り方である。質問通告書は質問の要旨となっていますので、質問の全文を書かれる方もおられますが、要旨として考えた方がいいのではないのか。

もう1件ありまして、タブレットは便利だと思うが、操作の不十分もあるので、今後も引き続き研修をしてもらいたい。

これが主な6月定例会の振り返りでございました。

イに移りましては、市議会が扱う書式における押印廃止等の見直しについてということで、これは事務局の方でお願いします。

○議長（中野康子君）

事務局、お願いいたします。

○事務局次長（本杉裕之君）

すみません、じゃあ私から説明させていただきます。

資料の方お開きください。資料1になります。

これは、デジタル化政策の一環としまして、これまで行政手続等において求めてきた押印について、原則として、その廃止を広く推進している政府の方針、こちらに基づきまして、議会が扱う文書の書式についても見直す必要があると。そういったことで全国市議会議長会の方から、市議会における文書の見直しの参考としてくださいということで通知がありました。

それで、資料の1の下のところというページの3ページを開いていただきますと、市議会書式見直しに係る一覧表という、そういった表がありますので、3ページを開いていただいでよろしいでしょうか。

ここで一番上に、書式分類という形で1、2、3、4と表示がしてあります。1につきましては、議会及び執行機関以外の外部に対するものについては、「原則として署名又は記名押印を求める」と。

2番につきましては、当該市の議会、執行機関内部に対するものは、「原則として署名又は押印は不要とする」。

3番、身分、就任、退任、選挙に関するものは、「署名又は記名押印を求める」。

4番、外部から当該市議会に対するものについては、「署名又は押印を求める」と。

2番に該当するものが、原則として署名または押印を不要としますよと、そういったことになります。

それで、黄色く塗ってあるところがありまして、様式1号、様式2号、様式3号、様式4号ということで、これは、うちの申合せ等で様式として定められているものが黄色になっています。様式があるものが黄色。それ以外は、書式として決まってはいませんが、実際に提出する場合があるので、その際は、全国市議会の書式を参考に判断材料としますよと、そういった表になります。

以上です。

○議長（中野康子君）

よろしいでしょうか。

では次、お願いします。

○12番（鈴木千津子君）

ウですけれども、陳情書の取扱いについてということで、これは、沖縄の辺野古の基地と普天間基地の移転ということで、皆様のところに資料として入っておりますので見ていただきまして、これは一応議運としては、皆様に資料配付ということになりました。

それで、エのその他ですけれども、すみません、ここ事務局の方でよろしいでしょうか。

○事務局次長（本杉裕之君）

こちら私の方から説明させていただきます。

右上の資料ナンバー3、ページでいきますと12ページ、ご覧ください。

静岡県の後期高齢者医療広域連合議会議員選挙の当選人についてという形で、真ん中辺に書いてありますね。市議会議員の3名、竹部様、馬場様、和久田様、この3人が当選したと、そういったものになっております。

次のページに行きますと、内訳ですね。得票の内訳表になっておりますので、またこちらをご覧ください。

以上です。

○12番（鈴木千津子君）

次の議会改革度調査2020ランキングの方、よろしくをお願いします。

○事務局次長（本杉裕之君）

続けて、私の方から、次の議会改革度調査2020ランキングについて、こちらから説明させていただきます。

資料ナンバーでいきますと、右上資料4番、ページでいきますと、ちょっと見にくいですが、でも14ページからになります。

それで、こちらにつきましては、牧之原市のランキングが載っているような形になります。

全国の議会数1,788議会ありまして、今回この調査、回答数が1,404議会、回答率でいきますと78.5%になります。その中で、牧之原市の全国の総合順位が184位、それと三つの分野に分かれての順位も出ておりまして、情報共有の部門では381位、住民参画の部門では190位、機能強化のランクにつきましては185位となっております。

次のページへ行きますと、静岡県内のランキングでトップ10が出ております。

県内の総合順位では、牧之原市は第6位、情報共有の部分では9位、住民参画の部分では7位、機能強化の部分では10位となっております。

それで、この分野別のものなんですけれども、まず、情報共有につきましては、議会が持っている情報を同じ情報の量と質で、同じ時の中で住民と共有できていますかと、そういったものに

なります。

住民参画につきましては、議会が住民と対話し、共に学び合うなどして、多様な民意を形成し集めているか。

最後の議会機能強化につきましては、調査を行って、議員間で話し合い政策の資質向上や地域課題の解決に直結した活動ができているか。こういったことでそれぞれの順位が評価されまして、総合ランキングに値すると、そういった、これは毎年行われている調査の2020年度版のランキングになります。

以上です。

○議長（中野康子君）

鈴木千津子議員。

○12番（鈴木千津子君）

その下にあります議員の勉強会については、この後のその他のところで、報告となりますので、議運としての報告は以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

今の振り返りの中で何か質問等がありましたらお願いいたします。

太田議員、どうぞ。

○13番（太田佳晴君）

今、6月定例会の振り返りということで報告があったんですけれども、その関係ですけれども、6月議会の6月18日に総務建設委員会の付託議案審査において、議案第40号の採決の際に、態度の保留者があったとの報告が、議会最終日に委員長の方からありました。

本会議において、議場から退席して、採決を棄権したことは、かつて牧之原市議会において起こったこともあります。当時は新聞にも掲載されたこともありますが、採決において、退席もなく態度を保留するというのは、今まで例がなかったと記憶をしております。

今回は、本会議ではなく、委員会でのことですが、大切な付託議案審査での出来事なので、態度保留者の立場を明確にしておくためにも、今後の対応マニュアルを議運で検討しておく必要があると、私は思っております。

例えば、福井県の大野市議会においては、態度の保留とは、賛否の意思を示さず、一時留めることで本会議にあっては、議場を退場し、委員会にあっては、委員会室を退出することとなっております。

このように、牧之原市議会においても、態度保留の定義と対応をやはり明確にしておく必要があると必要性を私は感じました。

そういったことで、この件について、議長のお考えをお聞きしたいと思います。今後の対応について。

○議長（中野康子君）

ただいま委員長報告に、総務建設委員長の方の委員長報告の中での話でございますけれども、これ一応、議会といたしまして、議運の方で一度諮らせていただきたいというふうに思っておりますので、議会運営委員長の方と、それから副委員長の方をお願いをいたしまして、今後検討していきたいと思います。

鈴木千津子議員。

○12番（鈴木千津子君）

ただいまのご意見は、もっともな部分がありますし、ぜひまた議運として持ち帰りさせていただきたいと思います。

以上です。

3 議長・関係議員・委員会報告 （3） 総務建設委員会

○議長（中野康子君）

それでは、（3）総務建設委員会、お願いいたします。

○5番（平口朋彦君）

7月15日、総務建設委員会で現地視察を行いました。具体的には、まず、L1防潮堤工事の進捗を見てまいりました。箇所としては、国交省の中部地方整備局が管轄しております駿河海岸、（細江地区）ですね。また、県の御前崎港管理事務所が管轄しています榛原港海岸（鹿島地区）、県の島田土木事務所が管轄をしております須々木海岸（地頭方）の地区の3か所を見てまいりました。

それぞれ工法が違いますが、順調に予算もつき、進捗しているさまを見てまいりました。

他にも、市単独補助事業、水路の補修等ですね、水路の整備等も、今年度は、継続事業と新規事業と1か所ずつ、計2か所ですが見てまいりまして、最終的に皆さんで協議をした結果、補助対象に対して、当局の原案のとおり、採択をすることにしました。

続きまして、明くる日、7月16日は、総務建設委員会で市民会議。夜7時からだったんですが、行いました。お相手の方々は、市内で地域活性化に取り組んでいらっしゃる団体の方々と、しかも若い方にご参加いただき、市の魅力やそのPR方法、また、こういった方々をターゲットにPRしていくかということで、意見交換をさせていただきました。

以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

3 議長・関係議員・委員会報告 （4） 文教厚生委員会

○議長（中野康子君）

次、文教厚生委員会、お願いいたします。

○6番（藤野 守君）

文教厚生委員会の報告をいたします。

7月13日、文教厚生委員会常任委員会協議会において、学校再編計画として、教育文化部の説明を受けております。これまでの牧之原市の計画に至る経過、あるいはこれまでの協議・議論、そういったもののまとめの的なもので、委員の共通認識を図っておきたいと、そういう意見もあったものですから、説明を受けております。

これを、まず基本ですから、これに基づいて、今後の委員会協議、あるいは議論を進めてまいりたいと思っております。

以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

3 議長・関係議員・委員会報告 （5） 議会広報特別委員会

○議長（中野康子君）

次、議会広報特別委員会、お願いいたします。

○2番（濱崎一輝君）

6月28日、7月7日に委員会の方を開催いたしまして、議会だよりの編集作業を行いました。議会だよりの編集に当たりまして、原稿を提出していただいた皆さん、ご協力どうもありがとうございました。

以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

3 議長・関係議員・委員会報告 （6） 議会改革特別委員会

○議長（中野康子君）

議会改革特別委員会、今、副議長いらっしゃいませんけれども、よろしいでしょうか、平口議員、お願いいたします。

○5番（平口朋彦君）

議長に成り代わりまして、副委員長であります私をご報告させていただきますが、この期間、議会改革特別委員会は開かれておりません。8月中には、前回の続きで全体会を開きたいと考えておりますので、皆様心積もりをよろしくお願いいたします。

以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

3 議長・関係議員・委員会報告 （7） 政策立案推進部会

○議長（中野康子君）

政策立案推進部会、お願いいたします。

太田議員。

○13番（太田佳晴君）

ワーキンググループ1、3とも条例制定を断念しておりますので、現在活動は中止しております。今後については、議会の政策立案能力を高めるために議会としてどうあるべきかということで、議長に預けさせていただいて、今後の検討をしていただきたいと思います。

以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

3 議長・関係議員・委員会報告 （8） ICT推進作業部会

○議長（中野康子君）

ICT推進作業部会、お願いいたします。

濱崎議員。

○2番（濱崎一輝君）

6月28日、7月7日に、部会の方を開催いたしました。

こちらに関しましては、資料がありますので、資料の33ページをご覧ください。

以前、皆さんのほうにアンケート「タブレット端末に関するアンケート」をいただきましたけれども、個別意見への対応についてということで協議を行いましたので、私の方から簡単にご説明をさせていただきます。

一つずつ説明しますと時間がかかりますので、詳細については紙面にてご確認をお願いしたいんですけども、主なところで言いますと、33ページのフォルダ構成について、ちょっと変わっていきますよというところになります。

これまで第1階層というところ、その下の図のほうですけども、第1階層のところ、「常任委員会」、「常任委員会協議会」この中に、「合同常任委員会（協議会）」の資料が入っていましたがけれども、これに関して、「合同常任委員会（協議会）」共に、別フォルダにさせていただくような形になります。これ第1階層のところですけども、それから第2階層のところに行って、それぞれの委員会資料と。それから、第3階層のところに行って、これまで全ての資料に関して、年度ですね、令和3年、例えば5月3日とかという形で、年月日が入っていましたがけれども、当該年度のものに関しましては、月日だけという形で年度は入れませんよという形で変わります。過年度分ということになりますので、過ぎたものに関しては、令和2年度という形で入ってきますので、資料の分類がそのように変わってきますので、ご承知おきいただきたいと思います。

ページをめくっていただきまして、皆さんの方からご要望が多かった項目に関しては、ちょっ

とまとめて講習会を行いたいなというふうに考えております。前回行った講習会は、初級編ということもありまして、本当に簡単な部分だったんですけども、今回、考えていますのは、その内容としましては、ご要望が多かった「ページ通知機能」というやつですね。一斉に当局側とか発信する側がボタンを押したら、自動的にページが変わるよというものですけども、それ一長一短があるものですから、そういったものをやっぱり体験してみないと分からないよということがあります。それから、あと、ページのしおり機能ということですね。これもなかなか皆さん使い切れている方ばかりではないということです。

それから、あと、「LINE WORKS」に関しましても、アンケート機能、カレンダーの個別予定の入力だとか、あとはビデオ会議ですね、これに関してもちょっとデモをやりたいなというのがあります。というのは、せっかくこういったいいツールがあっても、使いこなせない、例えば今後、大規模災害とかあって、なかなか議員全員が議場に集まることができないということも十分考えられるわけなので、そういった時のために、いざあっても使えないと意味がないものですから、そのデモをやりたいなというふうに思っております。

一応予定としては、来月の全協の終了の後、約1時間ぐらいちょっとやりたいなと思っておりますので、ぜひこれ皆さん参加していただきたいなと思っております。

あと、掲示板機能なんですけれども、掲示板機能をやりたいなということで、当初やるつもりでいたんですけども、その事前に部会の方でちょっとデモでやってみたら、今皆さんの方に、事務局から通知があると、トークのところにアイコンのマークがタブレット、それからスマホに、アイコンの進捗のマークが赤とか青とかで付くと思うんですけども、この新着の機能の通知が、掲示板に例えば通知を入れた場合に表示されないんですね。ですから、メッセージを見落としてしまうということがあるということが発覚したものですから、ちょっとこれは今すぐは使えないなというふうに考えております。

ですので、これに関しては、他の団体からもそういった機能を付けて欲しいよということで、LINE WORKSの会社の方に要望があるらしいんですけども、今のところそういったものはないということです。掲示板機能に関しては保留という形で、今までどおりのトークで行こうという形になっております。

もろもろ、今言ったような形でちょっと新しい試みを次の段階で、中級編という形で講習会を予定しておりますので、来月の全協終了後ということで、ぜひ皆さん、予定しておいていただければと思います。

私からは以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

それでは、協議事項はありませんので、その他の方に移らせていただきます。

5 その他 （１） 議員勉強会について

○議長（中野康子君）

議員勉強会につきまして、前回の全員協議会の方で、皆様の方にお諮りをいたしました。やっていくということでございました。日にちは8月12日、木曜日、10時30分から11時30分、文教厚生委員会がありますので、その文教厚生委員会終了後を予定しております。

場所はこの相良の4階の大会議室です。

内容は、前回お示しいたしました浜岡原子力発電所の状況について、福島第一原子力発電所に保管されている処理水などについて、お話をいただく予定でございます。

説明の方は、中部電力の地域事務所の方からおいでいただく予定でございます。

対象は、参加の希望議員と、あと、部・課長職の方の皆さんに出ていただければありがたいというふうに思います。

あと、細かいお知らせはまた後ほど、させていただきますので、よろしくお願いいたします。

5 その他 （2） 「三遠南信、浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会」の参画同意について

○議長（中野康子君）

それから、（2）に移ります。「三遠南信、浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会」の参画同意につきましてですけれども、参画同意書へ、協議会の趣旨に賛同する議員名を記載して、総会、昨年は書面開催でございました。浜松市で開催予定だったんですけれども、本年度は、豊橋市のほうで11月4日に開催予定だというふうに言われております。例年のようにこれは、署名で参画同意という形でよろしいでしょうか。皆様のご同意をいただきたいと思いますけれども。例年、浜松で一度だけ行っているんですよね。その後は、書面の方で記載をして出していただいておりますけれど、それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議長（中野康子君）

ありがとうございます。

それでは、そのようにさせていただきます。

5 その他 （3） 令和3年度静岡県市町議会議員研修会の動画配信について

○議長（中野康子君）

令和3年度静岡県市町議会議員研修会の動画配信につきまして、今までですと、静岡の市民文化会館の方でしたね、たしか毎年やっておりましたけれども、昨年もやりませんでした。8月17日、火曜日に、静岡市民文化会館にて開催予定で、動画配信による開催に変更になっておりますので、Y o u T u b e に、後日連絡をいたします。

事務局の方から詳しくお願いいたします。

○事務局次長（本杉裕之君）

私の方から、今、議長が説明してくれましたけれども、8月17日の火曜日に、静岡市民文化会館にて開催予定であったものを、動画配信による開催に変更となっております。動画配信方法は、Y o u T u b e。こちらのURLは、まだ連絡が来ていませんので、連絡が入り次第、皆様にお知らせします。

配信期間なんですけれども、8月17日の火曜日の9時から8月30日の月曜日の17時まで視聴することができます。土日や夜間も視聴可能ということになっていきますので、URLが配信されましたら、皆さんにお知らせして、また8月17日から30日の間に見ていただくような形となります。以上です。

○議長（中野康子君）

ありがとうございました。

皆様よろしいでしょうか。

○14番（大石和央君）

誰が講演するの。

○議長（中野康子君）

それはまだ分かっていませんね。

○事務局次長（本杉裕之君）

講演の講師ですけれども、気象予報士の南利幸さんという方の「目からうろこの天気予報～近年多発する激しい現象～」それを題材にやるそうです。

○議長（中野康子君）

今までとはちょっと違う感じですね。

後ほど、また詳しく、分かり次第配信させていただきますので、よろしくお願いいたします。

5 その他 （４） 滋賀県東近江市議会総務常任委員会の行政視察について

○議長（中野康子君）

4番目の滋賀県の東近江市議会総務常任委員会の行政視察、これは、8月3日の火曜日の13時30分に、内容といたしましては、窓口業務一部民間委託、窓口業務改革に関する取組についての視察をいらっしゃるということでございますので、一応お知らせをさせていただきます。

その他の部分は以上でございます。

よろしいでしょうか。

どうぞ、太田議員。

○13番（太田佳晴君）

ちょっと聞いてみたいんですけれども、先ほど議員研修会の説明をしていただいたんですけれども、市長報告の時、今サーフィンのやつの関係で、長押しするとインターネットにつながる。例えば、今、大石議員の方からも質問があったように、どんな講師かなというときに、そんなような形というのはできるんですかね。URLをここに置いておいて、長押しすると、その講師の

人がどんなのが出るかというのは、手間がかかるんですか。

○議長（中野康子君）

事務局書記。

○事務局書記（本杉周平君）

当局の方の資料で多分できていると思いますので、こちらもできるかなとは思っていますので、少し私の方で勉強させていただいて、可能であれば、じゃあもし何かありましたら、次回から、またURLを載せて、別で見ていただけるような形で調整したいと思います。

○議長（中野康子君）

太田議員。

○13番（太田佳晴君）

ありがとうございました。いろんな形でこういったタブレットはあるので、活用ができればいいもので、また他の時にもそういったものが活用できれば、ぜひとも検討をお願いしたいと思います。

以上です。

○議長（中野康子君）

それから、先ほど申し上げました議員勉強会につきまして、出席の方は、また事務局の方で出席の用紙を用意しておきますので、ぜひ皆様大勢参加していただきたいと思います。今一番問題になっている汚染水、処理水の、その仕分がちゃんと分かるようなお話をしていただくような予定になっておりますので、よろしくお願いをいたします。

それでは、以上で議員全員協議会を終わります。

ありがとうございました。

〔午前 10時06分 閉会〕